

平成14年8月6日

各位

会社名 株式会社 千葉銀行
代表者名 取締役頭取 早川恒雄
(コード番号 8331 東証第一部)
問合せ先 経営企画部長 佐久間 英利
(TEL. 043-245-1111)

平成15年3月期 第1四半期情報の開示について

当行の平成15年3月期第1四半期(平成14年4月1日から平成14年6月30日まで)における四半期情報について、お知らせします。

以下に掲げる四半期情報は、経済対策閣僚会議「改革先行プログラム」および金融庁「証券市場の構造改革プログラム」の趣旨等を踏まえ、当四半期から任意の会社情報として開示するものです。

(注) 以下に記載する数値は、監査法人の監査は受けておりません。

1. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(単体)

	(単位: 億円) 平成14年6月末	(参考) (単位: 億円) 平成14年3月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,966	1,777
危険債権	1,323	1,529
要管理債権	2,210	2,258

(注) 上記の平成14年6月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

また、各計数は、当行の定める資産の自己査定基準に基づき、平成14年6月末時点での資産査定の結果による債務者区分を前提としております。

債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)

危険債権(破綻懸念先の債権)

要管理債権(要注意先のうち、元本又は利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

当行は部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合の「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(単体)は、次の通りです。

	(単位: 億円) 平成14年6月末	(参考) (単位: 億円) 平成14年3月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	769	711
危険債権	1,323	1,529
要管理債権	2,210	2,258

2. 自己資本比率 (国際統一基準)

平成 14 年 9 月末 (予想値)	
連結自己資本比率	10%台前半
連結Tier 比率	6%台半ば

(参考)

平成 14 年 3 月末 (実績)	
連結自己資本比率	10.22%
連結Tier 比率	6.56%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

3. 時価のある有価証券の評価差額 (単体)

	(単位：億円)			
	平成 14 年 6 月末			
	時価	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	12,827	172	379	207
株式	1,661	135	257	122
債券	8,237	84	85	1
その他	2,929	47	36	83

(参考) (単位：億円)

	平成 14 年 3 月末			
	時価	評価差額	うち益	うち損
	その他有価証券	13,769	80	305
株式	1,607	85	204	118
債券	9,028	71	76	4
その他	3,133	77	24	101

(注) 1. 平成 14 年 6 月末の「評価差額」及び「含み損益」は、平成 14 年 6 月末時点の帳簿価額 (償却原価法適用前、減損処理前。) と時価との差額を計上しております。

2. 有価証券のほか、譲渡性預け金も含めております。

3. なお、満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式で時価のあるものはありません。

4. デリバティブ取引 (単体)

(1) 金利関連取引

区分	種類	(単位：億円)		
		平成 14 年 6 月末		
		契約額等	時価	評価損益
取引所	金利先物	0	0	0
店頭	金利スワップ	3,587	2	2
	その他	281	0	0
合計				2

(参考) (単位：億円)

	平成 14 年 3 月末			
	契約額等	時価	評価損益	
取引所	0	0	0	
店頭	金利スワップ	3,331	1	1
	その他	269	0	0
合計				1

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(2) 通貨関連取引

区分	種類	(単位：億円)		
		平成 14 年 6 月末		
		契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	523	0	0

(参考) (単位：億円)

	平成 14 年 3 月末			
	契約額等	時価	評価損益	
店頭	通貨スワップ	477	0	0

(注) 1. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引及び下記注 2. の取引は、上記記載から除いております。

2. 期間損益計算を行なっている通貨スワップ取引の契約額等は、下記のとおりであります。

種類	(単位：億円)			(参考) (単位：億円)		
	平成 14 年 6 月末			平成 14 年 3 月末		
	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
通貨スワップ	2,349	192	192	168	0	0

また、先物為替予約、通貨オプション等のうち、引き直しを行なっている通貨関連のデリバティブ取引の契約額等は、下記のとおりであります。

区分	種類	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)	
		平成 14 年 6 月末		平成 14 年 3 月末	
		契約額等		契約額等	
取引所	通貨先物	-		-	
店頭	為替予約	52		76	
	通貨オプション	267		542	

(3) 株式関連取引
該当ありません。

(4) 債券関連取引

区分	(単位：億円)			(参考) (単位：億円)		
	平成 14 年 6 月末			平成 14 年 3 月末		
	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	154	0	0	67	0	0
店頭	250	0	0	-	-	-
合計			1			0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(5) 商品関連取引・クレジットデリバティブ取引
該当ありません。

5. 預金・貸出金の残高(単体・未残)

区分	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)	
	平成 14 年 6 月末		平成 14 年 3 月末	
預金		73,680		72,182
貸出金		57,176		57,499

以上